

# 令和5年度 筑豊地区中学校総合体育大会 軟式野球大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟  
田川地区各市町村教育委員会  
直鞍地区各市町教育委員会  
遠中地区各市町教育委員会  
主管 田川地区中学校体育連盟

## 1 期 日

令和5年7月15日(土)・・・1日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
令和5年7月16日(日)・・・2日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
令和5年7月21日(金)・・・3日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
	表 彰 式	13時30分

## 2 会 場

15日(土)	田川市民球場 福智町金田球場 中間仰木彬記念球場 直方市民球場	(田川市伊田2745-2) (福智町神崎1056-1) (中間市垣生670-1) (直方市大字直方671-2)
16日(日)	田川市民球場 福智町金田球場 予備 中間仰木彬記念球場 直方市民球場	(田川市伊田2745-2) (福智町神崎1056-1) (中間市垣生670-1) (直方市大字直方671-2)
21日(金)	田川市民球場 福智町金田球場	(田川市伊田2745-2) (福智町神崎1056-1)

## 3 参加資格

- 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 中学校における引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員含む)とする。ただし、教育職員(部活動指導員含む)以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- チームの編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし、申請をし、了承を得た複数校合同チームの参加を認める。

## 4 参加制限

嘉飯地区6位まで 田川地区4位まで 遠中地区4位まで 直鞍地区2位まで

## 5 表 彰

3位までを表彰する。

## 6 県大会出場資格

3位以内は7月27日木曜日、28日金曜日、29日土曜日(北九州市立的場池球場・北九州市本城公園本城球場・北九州市立桃園球場・北九州市市民球場)にて行われる県総合体育大会の出場資格を得る。  
なお、県大会出場資格を得たチームは、県大会に参加する義務を負う。

## 7 申し込み

令和5年7月14日(金)までに各地区専門部長は筑豊専門部長に電話連絡すること。  
申込先: 工藤哲平 (香春町立香春思永館 0947-32-5000)

## 8 各地区専門部長

地区	氏名	学校	学校住所	TEL	FAX	専門部長
田川	工藤 哲平	香春思永館	〒822-1403 田川郡香春町高野 1431	0947-32-5000	0947-32-5002	○
直鞍	三浦 宏之	宮若西	〒822-0111 宮若市金丸 417-1	0949-52-2802	0949-52-2810	
遠中	長濱 良介	遠 賀	〒811-4331 遠賀郡遠賀町別府 200	093-293-0043	093-293-0052	
嘉飯	進登 大史	穂波東	〒820-0073 飯塚市平恒 1021	0948-22-1052	0948-22-0535	

## 9 競技方法

- (1) 全試合で、5回以降7点以上差があるときはコールドゲームとする。
- (2) 延長戦を行わず、8回からをタイブレークとする。  
タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。尚、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。決勝戦のみ12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。
- (3) 日没・降雨コールドは次のとおりとする。
  - ① 5回まで終了していないときは、再試合とし、次の期日に行う。
  - ② 5回を終了している場合は試合成立とする。ただし、同点の場合は中断した状況のまま、次の期日に継続して行うものとする。

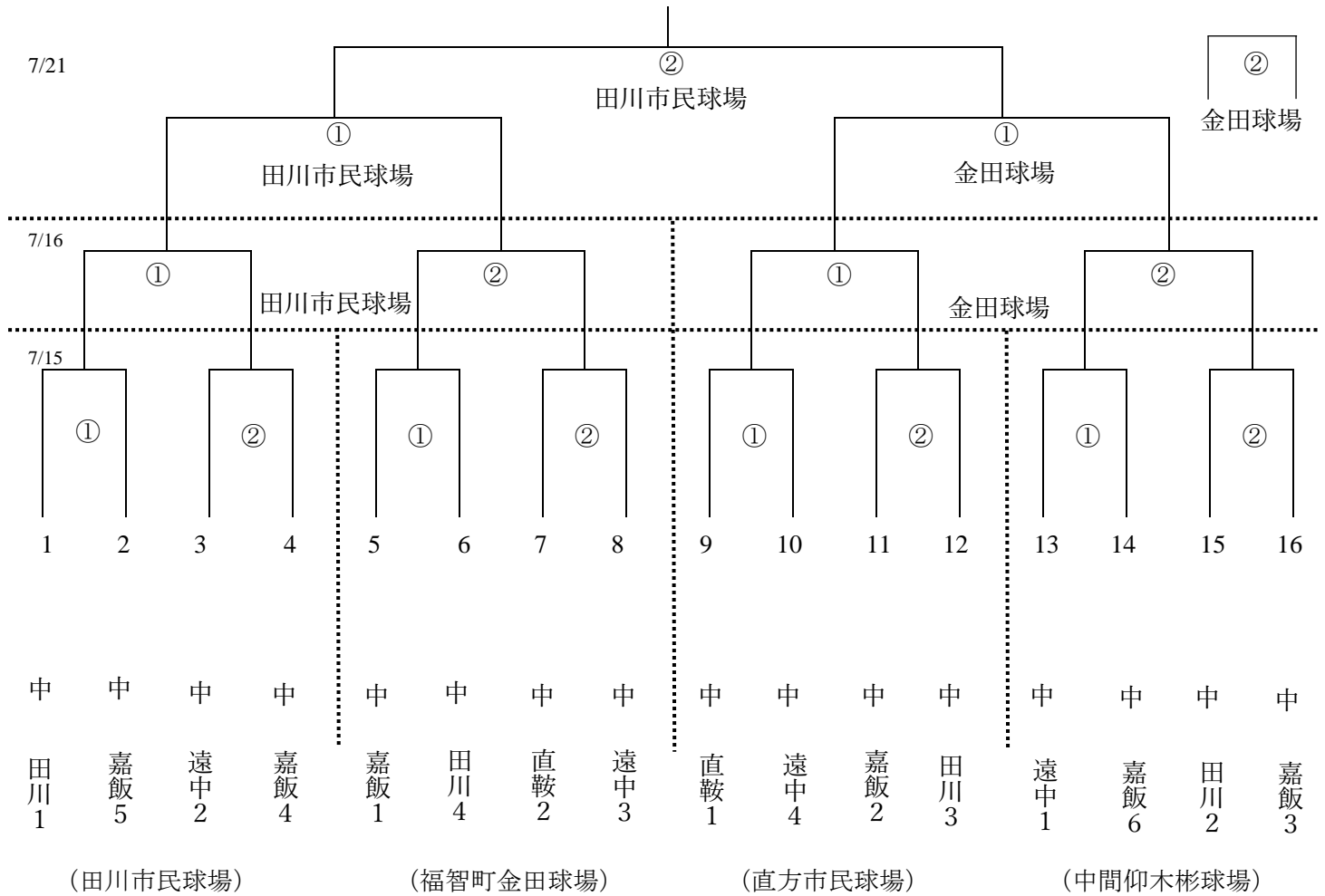
## 10 競技規則

- (1) 2023年度 公認野球規則及び申し合わせ事項及び指導者必携に準ずる。  
但し、投手の「連投は認めない」「12秒ルール」「20秒ルール」の項目は採用しない。  
「球数制限」については、準決勝以降採用する。(1, 2回戦では採用しない。)  
※球数制限については、次の通りである。
  - ① 投手の投球制限については、大会中の投球数を「1日100球まで」とする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- (2) 試合球 公認球のM号球とする。

## 11 申し合わせ事項

- (1) 筑豊地区最高の中学生の大会であることを認識し、校長の責任の下に大会参加生徒のマナーについては、指導の徹底を図る。マナーチェックを競技開始前に実施する。
- (2) 競技中、中学生らしくない言動のあるときは、退場を命ずることがある。(応援の声援もフェアであること)
- (3) ベンチ入りできる人数は選手18名以内(マネージャーを含む)、監督1名、コーチ1名、引率教師1名の計21名以内とする。
- (4) 抗議はその当該選手及び主将、監督とする。
- (5) ランナーコーチは選手に限る。ランナーコーチはヘルメット着用すること。
- (6) 監督は試合中ベンチにあるものとする。みだりに選手を呼ばない。
- (7) 出場選手は1～18の背番号をつける。
- (8) メンバー表の交換は、前の試合の4回終了後行う。(本部・相手校・審判に渡す)
- (9) ベンチは若番号を一塁側とする。
- (10) 打者・走者の両耳ヘルメット、キャッチャーのレガース・ヘルメット・スロートガードの着用を義務づける。試合前のブルペン、またはノック時も例外ではない。控え捕手も防具を着用することが望ましい。(捕手の防具装備は、ベンチから出た位置で速やかに行うこと)
- (11) 選手の手袋については、白または黒の単一色のものに限り認める。ただし、守備機会の投手は着用を認めない。
- (12) マスコットバット、鉄棒およびバットリングの球場内への持ち込みを禁止する。
- (13) ペットボトルでの応援や、メガホン等で施設を叩くことを禁止する。
- (14) 使用できるバットは、J S B Bのマークがついているもの及び木製バットとする。
- (15) 移動を含む場合は、到着後40分後試合開始とする。(顧問は到着したことを本部に連絡する。)
- (16) 雨など事情により試合が早まる場合は、各地区専門部長を通して、該当校に連絡をする。また、アップの時間は確保する。どこか1つの会場が雨天等で開催できない場合、すべての会場の日程を順延する。

## 12 組み合わせ



## 13 審判割りについて

(1) 主審は審判連盟に依頼し、塁審は教師が行う。(4人制で行う)

(2) 塁審の審判割りは、下記のとおりとする。

※審判は原則として、福岡県軟式野球専門部スタッフポロシャツ

チャコールグレーのズボン(紺色のズボンでも可)・審判帽を着用する。

【7月15日(土)】

	田川市民球場	福智町金田球場	直方市民球場	中間仰木彬球場
第1~2試合	田川地区専門部	嘉飯地区専門部	直鞍地区専門部	遠中地区専門部

【7月16日(日)】

	第1試合	第2試合
田川市民	田川・嘉飯地区	田川・嘉飯地区

	第1試合	第2試合
金田	直鞍・遠中地区	直鞍・遠中地区

【7月21日(金)】

	第1試合	第2試合(決勝)
田川市民	田川・嘉飯地区	筑豊地区選抜

	第1試合	第2試合(3決)
金田	直鞍・遠中地区	筑豊地区選抜

## 14 その他

(1) AEDは各会場の本部席に設置している。

(2) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。